

## 県民健康調査「健康診査」の実施状況について

### 1 目的

今回の東日本大震災による東京電力(株)福島第一原子力発電所事故に伴い、国が指定した警戒区域等の避難区域に居住していた住民を中心に、多くの方が突然、避難を余儀なくされ、生活スタイルが今までとは全く異なるものとなったり、食生活や運動習慣などの生活習慣にも大きな変化があったり、さらには、受診すべき健康診査も受けることができなくなるなど、自分の健康に不安を抱えている状況にある。

県民の健康維持・増進を図るためには、避難区域等住民一人一人が自分の健康状態を把握し、生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療につなげていくことが必要であることから、避難区域等の住民を対象とした、健康診査を実施する。

### 2 対象者

平成 23 年時指定の避難区域等の住民及び基本調査の結果必要と認められた方

#### 【避難区域等】

田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村の全域  
及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）

### 3 実施状況

#### (1) 健康診査の項目

全ての年齢区分について、避難区域等住民一人一人が自分の健康状態を把握し、生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療につなげていくことを主眼に検査項目を設定している。

16 歳以上については、高齢者の医療の確保に関する法律（昭和 57 年法律第 80 号）第 20 条に基づく「特定健康診査」の検査項目を基本として、血算などの追加項目（以下「追加項目」という。）を付加して実施することとしている。

#### 【年齢区分別検査項目】

年齢区分	検査項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） [希望による追加項目] 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、血清クレアチニン、尿酸）
16歳以上	身長、体重、腹囲（BMI）、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） 尿検査（尿蛋白、尿糖、尿潜血） 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、血清クレアチニン、eGFR、尿酸） ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

## (2) 平成 25 年度実施体制

既存の健診制度を活用するとともに、避難区域等の住民が県内外に避難している状況を踏まえて、受診者の利便性を考慮しながら健康診査の実施体制を構築している。

### 【県内に居住している対象者】

16 歳以上については、既存の健診と県民健康調査「健康診査」を一度で受診できるように、市町村の実施する特定健康診査等において、追加項目を上乗せして同時に実施するとともに、受診できなかった方を対象に県内 24 会場延べ 69 回、集団健診方式で健康診査を実施した。また、集団健診と同時期に、県内協力医療機関においても健康診査を受診できる体制をととのえ、510 施設にご協力いただいた。

15 歳以下の小児については、小児の特性に対応できるよう、小児科医に協力をいただき、県内 104 の医療機関において健康診査を実施した。

### 【県外に避難している対象者】

全国各地に避難している状況を踏まえ、県外で合計 951 の医療機関に協力をいただき、健康診査を実施した。内訳としては、16 歳以上については、453 の医療機関、15 歳以下の小児については、県内と同様に、小児科を標榜する 133 の医療機関、16 歳以上と 15 歳以下のいずれも対応可能な 365 の医療機関に協力をいただいたところである。

## (3) 平成 23～25 年度の実施状況

### 平成23～25年度 県民健康調査「健康診査」 実施状況

(単位：人、%)

区分等		平成23年度（確報値 平成24年9月11日）			平成24年度（確報値 平成25年7月5日）			平成25年度（速報値 平成26年3月31日）			
		年齢区分		合計	年齢区分		合計	年齢区分		合計	
		15歳以下	16歳以上	全年齢	15歳以下	16歳以上	全年齢	15歳以下	16歳以上	全年齢	
対象者数		27,819	182,370	210,189	27,077	184,910	211,987	26,474	186,970	213,444	
受診者数 (人)	15歳以下	県内小児健診	15,002	—	15,002	9,534	—	9,534	8,430	—	8,430
		県外小児健診	2,949	—	2,949	2,283	—	2,283	1,822	—	1,822
		県内、県外での重複受診者数	17	—	17	37	—	37	※3	—	※3
		小計 (重複受診者数を除く)	17,934	—	17,934	11,780	—	11,780	10,252	—	10,252
	16歳以上	県内市町村が実施する総合健診	—	8,798	8,798	—	23,907	23,907	—	25,608	25,608
		県内個別健診	—	—	—	—	6,692	6,692	—	5,782	5,782
		県内集団健診	—	41,949	41,949	—	10,603	10,603	—	6,767	6,767
		県外個別健診	—	3,815	3,815	—	3,055	3,055	—	3,205	3,205
		その他 ※1、※2	—	2,045	2,045	—	3,206	3,206	—	2,018	2,018
		県内、県外での重複受診者数	—	208	208	—	454	454	—	※3	※3
		小計 (重複受診者数を除く)	—	56,399	56,399	—	47,009	47,009	—	43,380	43,380
		合計 (重複受診者数を除く)	17,934	56,399	74,333	11,780	47,009	58,789	10,252	43,380	53,632
	受診率 (%)		64.5%	30.9%	35.4%	43.5%	25.4%	27.7%	38.7%	23.2%	25.1%

※1 その他（県内で実施（市町村が都市医師会、医療機関へ委託したケース））

※2 その他（県外で実施（市町村が健診代行機関に委託したケース））

※3 重複等精査中のため未確定

#### 4 調査の評価等について

平成 25 年度の 16 歳以上の受診率は 23.2%で、平成 23 年度の 30.9%と比較すると、7.7 ポイント減少し、平成 24 年度の 25.4%と比較すると 2.2 ポイント減少している。同じく、15 歳以下の受診率は 38.7%で平成 23 年度の 64.5%と比較すると、25.8 ポイント減少し、平成 24 年度の 43.5%と比較すると 4.8 ポイント減少している。

この理由として、平成 23 年度から毎年実施している健康診査が定着し、いつでも受診できる安心感から受診時期を逃してしまったことが予想される。また、医科大学が実施する集団健診は、受診希望を締切日を設けて取りまとめているが、締切日が早すぎた為、申込みのタイミングを逃してしまった、という方も見受けられた。

この様な状況を踏まえて、平成 26 年度以降は締切日の時期を延ばす等、引き続き利便性の充実を図るとともに、以下のような取り組みを行い受診率の向上に努めていきたい。

##### ◆受診勧奨（リマインダー）の実施

市町村の衛生部門と連携した効果的な広報を強化していくとともに、昨年度に引き続き、受診期間の途中でも受診勧奨（リマインダー）を行う。

##### ◆住民向けの説明会の実施

平成 24・25 年度に引き続き、健康への意識を高めて頂く足掛かりとなれるよう、より多くの会場でよろず健康相談を実施する。

##### ◆健診結果の見方についての冊子作成

健診結果をご本人へお送りする際に、健康的な生活を支援するための解説等を盛り込んだパンフレットを作成し、平成 26 年度から同封する。

## 5 平成26年度の実施計画（案）

### 【県内に居住している対象者】

昨年度に引き続き、対象市町村において市町村が実施する特定健診・総合健診で追加項目を上乗せして同時に実施できるようにするとともに、集団健診や医療機関での個別健診の実施の他、小児健診の早期実施（7月からのスタートを想定）に努める。

### 【県外に避難している対象者】

昨年度に引き続き、対象者の要望をもとに、各都道府県で健診可能な医療機関を充実させるとともに、早期実施（夏頃からのスタートを想定）に努める。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
県内	15歳以下				県内指定医療機関での小児健診								
	16歳以上		市町村が実施する特定健診・総合健診での上乗せ健診 飯館村(5/16～) 田村市(5/28～) 葛尾村(6/7・6/8) 川俣町(6/19～) 南相馬市(7/7～) 広野町(7/15～) 川内村(9/1～) 双葉町(9/6～) 浪江町(9/20～) 楮葉町(9/26～) 富岡町(9/29～) 大熊町(10/20～)								集団健診		
県外	15歳以下				県外指定医療機関での小児健診								
	16歳以上				県外指定医療機関での健診								

## 6 経年データを用いた健診結果の解析

昨年度から実施している健診結果の解析について、引き続き、市町村の要望を取り入れながら実施して行く。